

心のつながりを目指して



東京都教育庁指導部指導企画課

オンライン学習に取り組む子供の様子を把握する。



授業に参加している実感がないと、しだいに子供は、オンライン学習に対して積極的に取り組む気持ちがなくなってしまいます。

考えられる不満・ストレス

「友達に会えない。淡々と授業が進むから質問もしづらい。」
 「画面が安定して映らない。音声もよく聞こえない。」
 「私が寝転がっていても注意されない。やる気が起きない。」
 (高校生のネット上の書き込みを基に再構成)

支援のポイントは？



オンライン学習に対する不満等を聞く機会を設け、子供の気持ちに寄り添いましょう。

わかるよ

家にいると誘惑が多くて勉強に集中できません。

そうだよ

友達がいらないから、少し寂しい。

ストレスなんだね

聞いてばかりで疲れるし、通信回線が安定しなくてストレスです。

※対象者が多い場合は、統合型学習支援クラウドのフォーム機能等を活用すると良いでしょう。

教師が修正すべきことや改善すべきことは直していく

■子供の様子を把握し、同僚と話し合いながらオンライン学習を改善する

オンライン学習のより良いやり方について、以下のサイクルのとおり、教師同士で話し合いながら模索していきましょう。



■スモールステップでスキルアップを目指す

校内で指導法等を組織的に改善するための事例について、文部科学省の「StuDX Style」を紹介します。

15分程度でも、少人数で活用事例の紹介やちょっとした相談をする場を定期的に設け、さらにその情報をクラウド上に共有することで、実践が全体に広がっていきます。(中略) すぐに誰でもできるようなことをスモールステップで進めていくことはとても重要です。(同サイトより)

<https://www.mext.go.jp/studxstyle/teachers/8.html> (文部科学省「StuDX Style」)

■事例を募集しています！「心のつながりプロジェクトオンライン」

オンライン行事・オンライン学習でも「参加している実感」を感じさせる取組や工夫、ぜひ教えてください！

感染症対策で身体的距離を保たなければならない中「オンラインでも心のつながり」を深める工夫をしていますか？

お伝えいただいた取組や工夫は、東京都教育委員会のホームページ等で紹介します。

応募資格：都内公立学校及び区市町村教育委員会

応募期間：令和3年9月1日(水)から令和4年1月31日(月)まで

応募方法：別紙様式に記入の上、メールで送付
区市町村立学校は、所属の教育委員会を連絡してください。

送付先：東京都教育庁指導部指導企画課
 「心のつながりプロジェクトオンライン」担当
 S900020@section.metro.tokyo.jp

令和3年8月 東京都教育庁指導部

詳しくは通知を御覧願います。
 令和3年8月25日付3教指企第861号

東京都教育庁指導部指導企画課
 情報教育担当 03(5320)6848